

令和8年度 リビングシフト推進プロジェクト（概要）



背景

新型コロナウイルス感染症の拡大を背景に、働き方に対する意識と行動の変容が見られ、インターネットを活用したテレワークやワーケーションなど新しい働き方へ需要が高まり、地方移住への関心も高まっております。

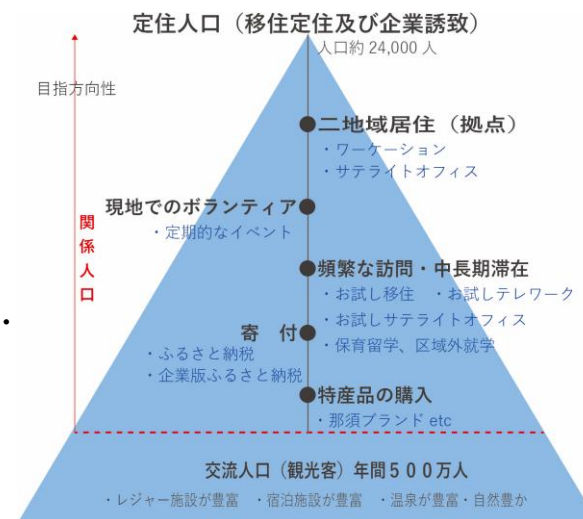
当町では、この機会を逃すことなく、新たな流れを生み出すための施策を展開し、将来的な移住定住・企業誘致につなげるため、リビングシフトを推進します。

目的

官民連携を進め、観光以上定住未滿の関係人口と言われる層の創出を図り、将来的な移住・定住者を増やします。

アクション

「リビングシフト推進プロジェクト」を進めるにあたり、民間企業との連携（公民連携・官民共創）を強化します。変化の激しい社会情勢にスピード感を持って対応し、限られた経営資源（ヒト・モノ・カネ）を最大限に活用することで、地域の課題解決と地方創生を加速させます。具体的には、関係人口の創出、将来的な移住・定住の促進、そして企業誘致へとつなげるため、以下に掲げる6つの事業を展開します。



交流人口・観光客



関係人口の増加

①二地域居住の推進	・全国二地域居住等官民連携プラットフォーム事務局・那須町特定居住促進協議会の設置 ・那須町ふるさとアプリの充実・体験ツアーの開催・負担軽減施策の検討・地域生活圏の形成推進
②新しい働き方の推進	・ワークベース那須の活用 ・ワーケーションの推進 ・サテライトオフィスの誘致 ・リビングラボの推進 ・テレワーカーの育成 ・コワーキングスペースの普及及び連携
③住環境の整備	・高久地区地域優良賃貸住宅の整備 ・空き家の利活用 ・定住促進住宅の整備 ・公営住宅の整備
④移住、定住の推進	・Webページの活用 ・移住コーディネーターの設置 ・相談窓口の設置（移住・空き家・農地等） ・地域おこし協力隊の活用 ・集落支援員の配置 ・移住者交流会の開催 ・体験ツアーの開催（再掲）
⑤交通施策の推進	・町民バスの運行支援 ・デマンド交通及び定額タクシーの運行 ・路線バスの運行支援 ・自動運転の実証調査 ・ライドシェアの拡充
⑥子育て環境の充実	・保育留学の検討 ・区域外就学の検討 ・ICT教育の充実とプログラミング教育の推進 ・プレゼンフェスティバルの開催



移住・定住者の増加

那須町におけるリビングシフトの定義は、「都市一極集中」から『地方・分散型社会』への転換、「仕事を中心とした生き方」から『自分の価値観を尊重した新しい「働き方」「暮らし方」「学び方（教育）」』への変化とします。